

夫と婦  
めおと

## レコード

作 中島淳彦

演出 黒岩亮

美術 柴田秀子 照明 中川隆一

音響 城戸智行 衣裳 竹原典子

舞台監督 尾花真 製作 紫雲幸一

出演

● 佐藤祐四

● 安藤瞳

● 伊東潤

● 市橋恵

● 角田萌果

● 尾島春香

● 本田清佳

● 賀久泰嗣

● 岡本大樹



一枚のレコードに刻まれた記録と記憶  
聴こえてくる夫婦のメロディ

# 夫婦レコード

作 中島淳彦 演出 黒岩亮

妻の民子が町内会の温泉旅行中に心臓麻痺で突然亡くなった。

自宅でその報せを聞いた康夫は、長年連れ添った妻の急死を

受け入れることができず取り乱してしまう。

そんな父に対して、五人の娘たちは、

それぞれ事情を抱えながらも

日常の中に悲しみを埋めていく。

康夫は娘たちの思い出話から

自分が知らない妻と出逢い、

娘たちの「今」を知っていくことになる。

そして妻の死から数か月後、

ひょんなことから康夫が探していた

レコードが見つかる。

1枚のレコードに刻まれた記憶から

夫婦が共に暮らした歳月が蘇ってくる。

王貞治が756号の世界ホームラン記録を

達成しようとしていた1977年の夏。

切なくて可笑しくて、

どこか懐かしい家族のドラマが展開する。

## 九演連の皆さまへ

演劇界には毎年数多くの新作が誕生しますが、その多くが東京の小さな劇場で10回程度の上演で儚く消えていきます。再演して生き続ける作品はごくわずかなのです。

青年座においても再演が叶う作品は年に1本あればいいほうで、『夫婦レコード』は、2004年、中島淳彦さんが初めて青年座に書き下ろした人情喜劇で、劇団内外から再演を期待する声が続え、聞こえてきた作品です。

九演連の統一例会として迎えられる喜びと誇りをもって、本作に新しい命を吹き込みます。そして今回の例会を2019年に急逝した中島淳彦さんに捧げます。

劇団青年座

中村康夫



佐藤祐四

中村京子(長女)



安藤瞳

島本優子(次女)



市橋恵

島本健一郎(優子の夫)



岡本大樹

中村洋子(三女)



角田萌果

岡田浩二(洋子の婚約者)



賀久泰嗣

中村美子(五女)



本田清佳

田宮という名の男



伊東潤



尾島春香

## 北九州市民劇場 2025年 第471回例会

| 7月          | 9日(水) | 10日(木) | 11日(金) | 12日(土) | 13日(日) |
|-------------|-------|--------|--------|--------|--------|
| 昼           |       | 13:30  | 13:30  | 13:30  | 12:30  |
| 夜           | 18:30 |        | 18:30  |        |        |
| 北九州芸術劇場 中劇場 |       |        |        |        |        |

## 北九州市民劇場とは

会員制の演劇鑑賞団体です。3人以上でサークルをつくってご入会ください。入会にあたっては一年(年間6例会)以上観つづけて下さい。

入会金 大人2,000円 大学生1,600円 小中高生1,300円

月会費 大人2,300円 大学生1,700円 小中高生1,000円

「夫婦レコード」からの新入会=入会金+7月会費

お問合せ・お申込みは TEL 582-7200